

人間の真価と現世的果報とは、短い眼で見れば
令致せずとも見ゆべし。されど時を長くして見れ
ば、福德一致は古今の鉄則なり。

森信三先生一語千鈞より

再世



山山又

又

中・高生のための「人間の生き方」

森 信三先生 講述

実践人福岡仁風読書会 第83回 11月4日(土)
場所：仁風庵

(実践人の家の会員であればどなたでも参加できます。
(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。

一四 天分——その發揮は人間最上の目標

前章においてわたくしは、「試験によつてつけられた点数は、必ずしもその人の人間としての真価の点数ではない。しかし試験に対して自分の全力をあげて取り組むという態度でそのものは、人間として実に大切だ」ということを申しただけです。とはいうものの、試験の結果つけられた点数によつて成績の席次が決まり、進学の場合・否が決められるわけですから、皆さん方にとっては、点数の獲得こそ必死の問題と思われるのも一おうりのないことです。

したがつてまた、点数による席次の上がり下がりに一喜一憂するのも、一おうりからぬ事とは思いますが、そのために劣等感に陥入る人も随分多いことでしょう。しかしこれは性についての悩みと共に、中学生や高校生時代の悩みのうちで最も大きいものの一つと申せましょう。

では、そうした劣等感の悩みを克服するには、一たいどうすればよいかということですが、これについてはわたくしは、次のような三つの処方箋をさし上げたいのです。そのうち、第一は一おう後回しとして第二から申すれば、得意の学科やクラブ活動に力を入れて、その実力を出しきることです。いわゆる、得手に帆をあげるといふことでもあります。次に第三としては、人それぞれに、他人のマネの出来ない天分とか長所があるものゆえ、自分にも必ずやそれがあると信ずることです。そしてそれがやがて、いつかは芽が出るものと信ずることです。

ところでこの辺まで来て、それでは第一はということになるわけですが、そもそも、劣等感というものは、ある意味では真面目な人ほど強く感ずるものだと思います。随つてそれをわざと避けたり押えるべきではないということ。

それよりも悲観のあまりに腰骨曲げたりなどしないで、一段としっかり腰骨をたてることこそ大事なのであります。

そもそも天分というものについては、たとえ教師の立場から申しても、生徒の天分が果たして何であるかを認めるということは、至難なことであるといえましょう。ましてや皆さん自身にこれを自覚するということは、なかなかむづかしいことあります。それを申すのも、だいち天分についてその目安ともいえそうなのは、一おうその人の好きなことや得意なこととみて差しかえなかつたと思われませんが、しかし実際となると、小学校時代絵が少しくらい好きだったり上手だからといって、将来画家になろうなどと考えるのは危険です。いわんや野球が少々出来るからといって、プロ野球の選手になろうなどと考えるのは、どうかしていると言ふ外ないでしょう。

なお天分の芽生えというものは、早期にハッキリしている人もあれば、その時期の遅い人もあつて、たやすくこれを認識するということとは、たとえ人生の練達者にとつても、至難なことです。そこでわたくしとして皆さん方に申したいことは、現在自分の得意な学科やスポーツないし趣味などに、ある程度をそそぐと共に、他の学科とくにキライな学科に対しても、決して見捨てないで、できるだけ努力を重ねることは非常に、大切なことでもあります。現在著名な文筆家で、中学時代一ばんの苦手は作文だったという話を聞いて、わたくしは意外に思ったのですが、人間というものは、何かの機縁でキライなものが好きになるので、これは食べ物についても言えると思います。

なお皆さん方としては、すぐ頭脳のよしあしとか体力のあるなしが問題とな

りましようが、このような判断を下すことは、人間の一生を通じてみますと、決してたやすいことではないのであります。今かりに頭脳の問題にしましても、頭脳はたんに記憶力だけでなく、判断力とか洞察力、さらには先見力、突貫力、その他いろいろな作用を含むものでありまして、ただ単に記憶力の良さのみをもつて知力を計ることはできないのであります。これは丁度学校でのテストの成績のみをもつて、人間の価値のすべてでもあるかに見なすことはできないわけでありまして、同様のことは、また体力についてもいえるのでありまして、たんに筋力や骨格や運動能力の判断だけでなく、内臓の強さとその働きなど身体全体の調和が、健康全体として考え合わせねばならぬのであります。それゆえ、頭脳においても体力においても、その優劣の判断は、容易に決められないどころか、優必ずしも優ならず、劣かならずしも劣ならずともいえるのであります。

そこでわたくしの申したいことは、われわれ人間はそれぞれ自分の持つて生まれた全能力を百パーセント發揮することこそ、大事だということでありまして。同じ八〇点にしろ、能力一〇〇の人が八〇点取ると、能力八〇の人のとる八〇点とでは、点数としては同じでも、この方が、尊いわけでありまして。

つまり恵まれない中から何とかして——と考えて全力を發揮した人の方が、人間の生き方として、わたくしは尊いと思うのであります。そしてそのためには、「腰骨を立て通す」ことが何よりも大事な全力發揮の秘訣であり、人間の生き方の要なのであります。この一事の実行を、わたくしが機会ある毎に説きつづけて参つたのも、全くそのためであります。

最後に、生まれながらにして、身体障害という重いハンディをもたれる方や、人生の途上で、不治の障害に見舞われた方がたの、血のにじむような辛苦と、それにもめげず努力した方々の労苦のほどを、われわれは忘れてはならぬと思うのです。そしてそういう方がたの生き方こそ、健体者の光として、心から学ばねばならぬと思うのであります。

いざ起きん

上村 三竿

いざ起きん鶯われに鳴くなれば

夜雨静かに大地に芽ぐむものあらむ

夜半にして玲瓏となりぬ春の月

時は静かに流れてやまずバラ匂ふ

若葉して垂水はどこも水の音

野の草を活けて眺むる土用かな

遠花火ほのかに人の想はるゝ

大文字帰りは月を友として

天の川わが生きてあることの不思議さよ

亡き父母に一句献じて月今宵

あめつちにしみる声して秋ひばり

わがいのち甦へり見つ秋の虹

心澄めば落葉の音の聴かれけり

今日は今日の願ひのありて落葉掃く

母がさし出す弁当ぬくし寒稽古

寒夜われ熱き願ひに生きんとす

第二章 気品ある人格を育てる

人に心をかける

目に光のない人



「生きてて死んでいるような人が多い中であって、あなたは死んでもなお生き続けているのですね」

大阪の詩人、里みちこさんが故・奥井理少年に贈った言葉です。

天才といわれながら、惜しくも交通事故で急逝した奥井少年ですが、遺された絵は「19歳の叫び」という画集となって出版されました。素晴らしい画集です。

いまの日本には、目に光がなく、言葉にも光と力のない人が増えました。乗り物に乗り合わせたり、街で行き交う人たちの、生気のない顔や姿・態度・振る舞いなどを見るにつけ、「生きてて死んでいるような人が多い」という里さんの表現がそのまま当てはまる人が、多いことかと思わされる昨今です。

「このような人の中には、社会の不条理に押し潰されて疲れ果てた人、社会の過大な欲求の犠牲になって日々あえいでいる人、また時には自ら人生の道を誤ってしまった、自己責任に帰する人なども含まれていましよう。この人たちから生じる“気”は、陰性で消極的な暗いイメージが共通しています。

思いやりのある上品な生き方をする

では、陽性で積極的な考え方で行動をしている人がすべて「生き活

きとして、人間らしく生きているか」といえば、「そうだ」とはいえないのがいまの日本です。

自分一人は生き活きと活動しても、自分の欲望を満たすために利己心をむき出しにして、他を顧みない生き方をする。自分の利益のためには他社のことは眼中に置かない。人の骨折、苦勞・誠意を酌み取るうとしないばかりか、あくなき収奪をし続ける、といった姿も「生きて死んでいるような人」の部類であると思います。

なぜならば、人間らしい心をもたずに生きているからです。自分さえよければそれでいいという考え方は消極的であるよりも、積極的であるがゆえに、苦しみ疲れ果てる人を次々と生み出していつて、社会に負の遺産を積み上げていると思います。

自分一人が楽しみを享受し利己心を露わにする行為によって、人に過酷な労働を強い、計り知れないほど遠くの人までたくさん苦しめていることを慮りたいものです。“自分だけが一円でも安く買いたい”という欲望が、疲れ果てた人を生み出す原因になっていることに気づくことが大切です。

河井寛二郎先生の箴言の中に、「もの買ってくる、自分買ってくる」とあります。目に見えない人の心を酌み、他の人々に心をかけることこそ外側を豪華に飾るよりも品のよい生き方であると思います。

人間の区別は「上品か下品かしかない」。中品という位置に相当する人はいないので、上品でない人はすべて下品であるところから教えられました。今の日本は、上品でない人が増え続けています。

「美しい国日本」を実現するには、思いやりのある上品な生き方をする国民になることが先決です。その生き方こそ、里さんの言葉によれば、「死んでもなお生き続ける」生き方でありましょう。

日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第 360 回

博多駅 早朝清掃

毎月 **8** 日 午前 6 時 15 分～

【第一回】平成 5 年 12 月 8 日開催

福岡実践人・JR九州博多駅
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

 **ハウスマイト**



第360回 博多駅早朝清掃

満30年を達成しました！

11月8日(水曜日)

51名参加

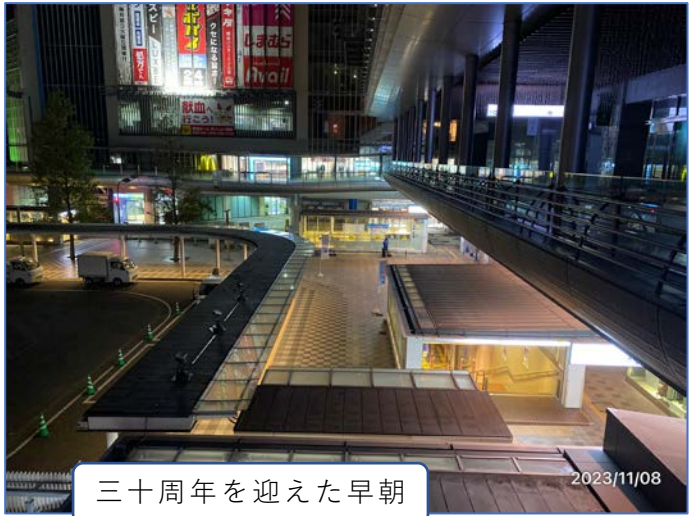


第 3 6 0 回「博多駅早朝清掃」、満 3 0 年を達成することができました。帆足先生が平成 5 年 1 2 月に博多駅を日本一の駅にしよう！というスローガンのもと 2 0 名の同志が第一歩を踏み出されて以来、JR九州博多駅、精華女子高等学校、福岡大学と博多駅に思いを寄せる道友たちのおかげさまで 3 0 年という偉業を成し遂げることができました。真にこの日「博多駅早朝清掃」が歴史の一ページになった瞬間、最幸です。 けさえもん 拝



早朝の博多駅

2023/11/08



三十周年を迎えた早朝

2023/11/08



お掃除の歌を合唱

2023/11/08



世話人のあいさつ

2023/11/08



博多駅副駅長挨拶

2023/11/08



倫理法人会会長さん

2023/11/08

博多駅早朝清掃の創会者であります故「帆足行敏先生」は、終生の師として敬仰された『森信三先生』と中洲を歩いていたとき、「ゴミはその国の文化の象徴ですからね！」とゴミを拾って歩かれる姿に感銘を受け、一大決心されました。

30年前の平成5年12月8日、博多駅早朝清掃は、第1回目が行われ、以来毎月8日、一度たりとも中断することなく今日まで続けております。

現在では、小中高生、大学生や一般社会人と幅広い年齢層に伝播して多くの参加者が毎月集っています。スローガンは、「博多駅を日本一美しい駅にしよう！」「新幹線に乗せて活動を全国へ広げよう！」今年から付け加えたいのは、「未来へつないでいこう！！」です。

引き続き、帆足先生が蒔かれた『善行の種』を育て、実践継続し、次の世代へと受け継いでまいります。

太宰府作務に学ぶ会／戒壇院 2023.7.2 新規スタート

11月5日(日曜日) 毎月第一日曜日(作務の後は座禅会) 第4回／T46回



福岡空港ミリオン清掃／H30,6,20～ T65回

R5,11,03



～古き良き時代の日本再生～

とんぼろ

Instagram



@RAKUNOUJIN1962

=== 心を耕し、生を拓く ===



2023/11/18

第10回 とんぼろ海掃隊海岸清掃in長目の浜 R5.11.18

令和5年(2023) 12月号 NO,013

とんぼろ掃除に学ぶ会／薩摩川内市 in長目の浜

第9回 長目の浜海岸清掃 《楽農人／とんぼろ海掃隊》



後援



千葉と奈良から来島



前日からの台風並みの強風（風速18～20m）で、海は荒れていました。早朝は危険と感じ、午後からの活動としました。今回は、千葉県から2名、奈良県から1人の参加を迎えました。到着便以降の船は全便欠航となり、この日の船も全便欠航しました。せっかくの甑島観光もなせず仕舞いで申し訳なく思います。ただ、甑島の気候風土と、漂着ごみの実態を体験していただいたことが何よりの喜びでした。 とんぼろ海掃隊 富吉



楽農人放浪記 019

埼玉県深谷市／鹿児島県薩摩川内市



30日後



「こしき茜」が育成できましたby楽農人



こしき茜10kg



ブランドさつまいも

「こしき茜」 商標登録第6751068号

こしき茜は、風光明媚な宝の島と称される甑島の段々畑で栽培しています。東シナ海を見下ろす圃場は、水ばけがよく甑島独特の赤土土壌に楽農人オリジナル土壌改良材「心どん・モンガラン」で土づくりをし、海風に含まれるミネラル水をたっぷり浴びて育ちます。

こしき茜は、これまでの育成品種のなかで最も多くのβ-カロテンを含んでいます。

βカロテンはビタミンAに変換されて作用することから、生体内では皮膚や粘膜の健康を維持したり、光刺激反応に重要な役割をしたり、様々な細胞の増殖や分化に寄与します。また、ビタミンAとしての機能以外で、βカロテンは抗酸化作用および免疫賦活作用などがあることが報告されています。



ふかし芋



焼き芋



	12月					1月					2月				3月			
日	2	3	8	8	16	1	1	6	8	20	3	4	8	10	3	8	9	16
曜	土	日	金	金	土	月	月	土	月	土	土	日	木	土	日	金	土	土
行事活動名	福岡空港ミリオン清掃 67回	戒壇院早朝作務 第6回	博多駅早朝清掃 第361回	博多駅早朝清掃30周年記念行事	長目の浜海岸清掃 第11回	戒壇院早朝作務 第7回	新春 長目の浜海岸清掃	長目の浜海岸清掃 第12回	博多駅早朝清掃 第362回	福岡空港ミリオン清掃 68回	福岡空港ミリオン清掃 69回	戒壇院早朝作務 第8回	博多駅早朝清掃 第363回	長目の浜海岸清掃 第13回	戒壇院早朝作務 第9回	博多駅早朝清掃 第364回	福岡空港ミリオン清掃 70回	長目の浜海岸清掃 第14回
場所	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	博多百年蔵	鹿児島県薩摩川内市	太宰府市戒壇院境内	鹿児島県薩摩川内市	鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	福岡空港周辺	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	福岡空港周辺	鹿児島県薩摩川内市
開始時刻		6時30分	6時15分	10時	6時30分	6時30分	5時30分	6時30分	6時15分			6時30分	6時15分	6時30分	6時30分	6時15分		6時30分
運営団体	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人 福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊	太宰府作務に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊	楽農人 とんぼろ海掃隊	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊

上記行事予定表は、富吉の参加する予定を掲載させていただいています。その他、活動しているお掃除実践もごございますので、事務局にお問い合わせください。

発行人(編集人)富吉 製装右衛門

◇NPO法人福岡実践人 福岡掃除に学ぶ会

Lineグループ運営:福岡清爽クラブ

◇福岡仁風読書会

◇NPO法人楽農人 とんぼろ海掃隊

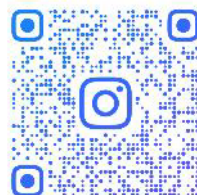
〈合同事務局〉〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 ≪仁風庵≫

TEL 092-931-8155 FAX 092-931-8120

E-mail fukusoukai@souji.link (掃除)

こしき仁風庵:鹿児島県薩摩川内市里町里90番地



@F_JISSENJIN



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。